

2022

欧州投資銀行 の概略



European
Investment
Bank Group

欧州投資銀行の概略

© 欧州投資銀行、2022

98-100, boulevard Konrad Adenauer

L-2950 ルクセンブルグ

+352 4379-1

info@eib.org

www.eib.org

twitter.com/eib

facebook.com/europeaninvestmentbank

youtube.com/eibtheubank

無断複写・転載を禁じます。

権利およびライセンスに関するすべての質問は、publications@eib.org までお寄せください。

欧州投資銀行の活動の詳細については、当社ウェブサイトwww.eib.org をご参照ください。

また、info@eib.org にご連絡いただくこともできます。当行のニュースレターはwww.eib.org/sign-upで入手できます。

私たちの投資は、生物多様性を含め、あらゆるところで持続可能性を支えています。しかしながら100万種の生物が絶滅の危機にあり、花粉媒介者は激減しています。これは人類が直面する道徳的課題ですが、経済的問題でもあります。作物の受粉は毎年1,500億ユーロ相当の価値を生みますが、生態系全体では世界経済に年間140兆ユーロも貢献しています。花粉媒介者は小動物ながら私たちの生活に大きく貢献しています。今年の主要レポートの表紙に花粉媒介者を載せているのは、まさにこの理由からです。

©写真提供者：EIB、GettyImages、Shutterstock、BioNTech、Eggtronic、Anaconda Biomed、ENEL

欧州投資銀行発行

FSC® 認証用紙を使用

print: QH-01-22-369-JA-C ISBN 978-92-861-5294-8 doi: 10.2867/37592

pdf: QH-01-22-369-JA-N ISBN 978-92-861-5266-5 doi: 10.2867/763922

欧州投資銀行の概略

欧州投資銀行(EIB)は欧州連合(EU)の融資部門であり、EUの銀行でもあります。当行は、世界最大の国際金融機関であり、気候変動対策に対する最大の資金提供者の一つです。

1958年の設立以来、EIBは欧州や世界各国のプロジェクトに1兆ユーロ超を投資してきました。気候変動対策は当行の活動全体の一部ですが、優先分野は、気候変動・環境問題、開発、イノベーションとスキル、中小企業、インフラと結束です。

EIBグループの一部である欧州投資基金は、起業家精神、成長、イノベーション、研究開発、雇用、地域開発のための資金提供を通じた中小企業支援を専門としています。

また、EIBは、他のEU機関と協力して、欧州統合とEUの発展を促進し、EUの政策を支援しています。EIBの活動は欧州にとどまらず、160を超える国に広がり、EU域内および世界中で毎年何百万人もの生活を改善しています。

相互関連性は、当行の歴史でいつも中心にありました。欧州全体で、EIBの投資は、EU加盟国をより緊密に結び付けています。開発金融の効果を高めるために2022年に設立されたEIB Globalを通じ、当行はグローバルな課題への取り組みを支援し、全大陸で成長と機会を生み出しています。

多国間主義の価値が疑問視されている今、EIBの活動は欧州統合への取り組みの力を常に思い起こさせるものとなっています。



COVID-19感染の広がり、世界は健康上の緊急事態に直面しました。ウイルス感染の拡大を制限するワクチンと解決策を早急に見つける必要がありました。そこでEIBは、コロナワクチンの開発と生産に資金拠出する一方、ワクチン以外の医療対策にもEU内外で多大な支援を行っています。具体的には、世界中のすべての国にコロナワクチンへの公平・公正なアクセスを保証することを目的とした、COVAXイニシアチブへの融資などです。

小企業は休業に追い込まれるなど、パンデミックで受けた打撃が特に大きく、その理由の一つは、利用できる現金準備が少ないことでした。EIBグループは、コロナ危機が欧州企業・経済に与える経済的影響を抑え込むためのEUの対策に大きく貢献してきました。EIBが設立した汎欧州保証基金は、中小企業が危機を乗り切れるよう支援するため、最大2,000億ユーロを動員することを目指しています。

国際機関としては世界最大の貸し手でもあるEIBは、経済の繁栄、雇用の創出、格差の是正、持続可能性の促進を支援しています。私たちは官民のパートナーと協力し、私たちの仕事は社会にどれだけ貢献し、人々の生活を改善するかという観点から、仕事の成果を評価することとしています。

EIBは最も環境に配慮した融資を行う国際機関です。世界的な活動を通じ、気候変動対策を行うEUの銀行として、気候変動に関する国際条約であるパリ協定と国連の持続可能な開発目標(SDGs)のコミットメント達成に向けた支援を重ねています。気候と環境の持続可能性のために、今後10年間で1兆ユーロの投資をコミットしました。

2021年における当行の活動結果

3,600億ユーロ

EIBの活動によって支援を行った投資の総額

4兆8,000億ユーロ

動員された投資総額

958億6,000万ユーロ

EIBグループの貸出額

654億ユーロ

新規融資契約額

552億6,000万ユーロ

債券市場における調達額

450億ユーロ超

中小企業向け融資

153億8,000万ユーロ

持続可能なエネルギーや天然資源向け融資

207億ユーロ

イノベーション、デジタル化促進向け、人的資本強化向け

450万人

小企業が維持した雇用数



2012～21年期間中、EU域外でのEIB融資総額は
719億2,000万ユーロで、うち261億5,000万ユー
ロがアフリカ向け

1,000万人

より安全な飲料水を
飲める人数

810万世帯

電気が繋がった世帯

9,430万人

インフラ整備の恩恵
を受ける人数

680万人

5Gサービスを利用可
能となった新規加入
者数

3億4,600万
人

公共交通機関を利用
可能となった人数

82万6,000人

洪水リスクが減少

11,400メガ
ワット

発電能力：再生可能エネ
ルギー99.7%

332億6,000
万ユーロ

COVID-19パンデミックの影
響を受けた企業を支援する
ために締結された融資

7億8,300万
人

コロナワクチンを含む医
療サービス改善の恩恵を
受けている人数





ウクライナ支援

EIBはウクライナ政府・国民とともにあります。そして独立国家としてのウクライナを支持します。

EU、国際社会と協調してウクライナ危機に対応する一環として、当行は、ウクライナ政府が緊急に必要としている流動性を充足できるように、同国向けEIB連帯パッケージを通じた資金支援を動員しました。さらに、ウクライナ政府が食糧、医薬品、燃料を確保しつつ、自国民に対して不可欠な公共サービス提供を続けられるよう、欧州委員会と協力して、さらなる資金提供に取り組んでいます。また、運輸、エネルギー、都市開発、デジタルプロジェクトを支援しています。

当行は2022年と2023年向けの40億ユーロのプログラムも発表しています。これはEU加盟国の都市・地域が緊急の投資ニーズに対応し、ウクライナからの戦争避難民を受け入れ平等に接するという課題への取り組みを支援することが目的です。新しいEIBプログラムは、住宅、学校、病院、幼稚園など、避難民に公共サービスを提供するための重要な社会インフラの開発に資金提供することを目的としています。

当行は欧州のパートナーと協力し、ウクライナとその避難民支援のさらなる可能性を探っています。





EIBはドイツ企業ビオンテック社が初のコロナワクチンを開発する際、1億ユーロを拠出して支援しました。

COVID-19

EIBは、COVID-19のパンデミックに対するEUの世界的な対応の最前線に立ち、世界保健機関(WHO)や国連児童基金(UNICEF)などの国際機関と連携して、迅速な行動をとるよう呼びかけてきました。

極めて不確実な環境の中、EIBグループの緊急支援で、中小企業や革新的なスタートアップ企業の投資が可能となっています。パンデミックで苦戦してきた存続可能な企業を支援するため、汎欧州保証基金から2,000億ユーロの資金を動員する予定です。

EIBはコロナワクチンの開発と購入、ウイルス感染拡大を制限するためのソリューション、コロナ危機に関連するその他の公衆衛生プロジェクトへの資金援助も行っています。

コロナ禍のもと、EIBは省エネ電力変換器を開発したイタリアのスタートアップ企業Eggtronicに資金拠出しました。エネルギー効率が高いため、Eggtronic電力変換器の二酸化炭素排出量は、類似のデバイスよりもはるかに低水準です。





気候変動とエネルギー 問題

気候変動は、現世代にとって最大の地球規模の課題です。気候変動目標の達成可否で、子どもたちの健康と平均寿命が決まります。EIBの気候変動とエネルギーに関する目標は、欧州やその他の地域で新たな基準になっています。当行はすでに化石燃料プロジェクトの支援をやめ、2025年までに投資の50%を気候変動対策と持続可能性に振り向ける計画です。

EIBの活動は、グリーン成長と経済の脱炭素化をけん引します。エネルギー効率性と再生可能エネルギーを重視していますが、これがCO2排出量の削減とエネルギー安全保障強化への支援につながっています。当行の活動はすべて、持続可能な社会経済成長に貢献しています。

EIBによる投資は、脆弱なコミュニティに対する気候変動の影響にも取り組み、生物多様性を保全し、持続可能な農業をけん引しています。私たちは自然資源を保護し、将来世代のために環境を安全にしています。EIBが支援するプロジェクトはすべて、イノベーション、中小企業支援、インフラ整備といった目的の如何を問わず、当行の気候変動目標に沿ったものであることが義務付けられます。





スペインの草分け的企業アナコンダ社は、脳卒中を起こした患者の命を救い、障害を軽減できるよう医師を支援する、費用対効果の高い治療法を開発しました。EIBは同社に対する金融支援を行いました。

イノベーション

イノベーションで欧州は競争力を保ち、高価値の雇用を創り出すことができます。こうしたことから、EIBは多岐にわたるフェーズでイノベーションを支援し、生活水準向上に資するアイデアを支えています。

また、大規模な研究開発や小規模な専門企業を支援しています。通信、航空、医療、デジタル化などのセクターへの当行の投資は、当該セクタープロジェクトへ民間追加投資を呼び込む際のお墨付きとなっています。EIBグループは、欧州企業による最先端の技術の創造・開発を可能にします。

EIB融資で大学は研究施設を建設・拡張し、スタートアップ企業はスタッフを増やし、設備改善を行います。また、EIBの支援で、最先端のアイデアがビジネスの成功につながっています。



EIBは西バルカン地域の小企業向け融資でトップの貸し手です。3万社に近い企業を支援し、50万人の雇用を維持しています。この取り組みの結果、セルビアの1,800校を超える学校では、高速インターネット接続が実現し、デジタル機器の性能が向上しています。これにより、教師はコロナ禍で在宅学習中の生徒に遠隔教育を提供できるようになりました。

インクルージョン

EIBは小企業や若者に力を与える一方、融資や指導的地位への道を開いて女性起業家を支援しています。当行は、低所得者層、自営業者、零細企業による資金調達とビジネスアドバイス入手を可能にし、彼らのプロジェクトが確実に成功するようにしています。

ただ、プロジェクト費用の半分を超える融資は行いません。EIBの関与は、民間セクターがプロジェクトに対する当事者意識を深め、投資を増やすきっかけとなるよう導くことにとどまります。





サステナビリティ

EIBは国際資本市場で債券を発行して資金を調達しています。優れた信用格付けのおかげで、当行は好条件で資金を調達でき、その利益は顧客に還元しています。

EIBの資本市場専門家は、グリーンで持続可能な債券市場を創造し、発展させました。当行は、再生可能エネルギー、エネルギー効率性、清潔な水と公衆衛生を支援する、国際機関としては最大のグリーンボンド発行体です。





コンゴの小企業はコロナ禍にあって、インフォーマルな貸し手のひどい高金利ではなく、公正な金利でEIBから融資を受けました。その結果、当該企業とそのコミュニティ双方への支援につながりました。

EIBグローバル

EIBの開発部門であるEIB Globalは、当行の開発金融の効果を高めるために2022年に設立されました。EIBは過去10年間(2012～21年)にEU域外に700億ユーロ強を投資し、毎年民間部門から何十億ユーロもの投資資金を動員しています。EIB Globalは、ローカル化を進めるなかで世界各地の地域社会、企業、組織に働きかけ、EIBの影響力を拡大しています。

EIBは、住民が銀行にアクセスできないことが多い地域のマイクロファイナンス金融機関への支援拡大を計画しています。人々が信用を得ることができれば、企業はより多くの労働者を雇用し、女性は自立し、避難民は減り、家計は貧困から抜け出すことができます。

そこで当行は、知識と経験を現地パートナーと共有しつつ、現地レベルでEIBのセクター専門知識の利用可能性を高めます。また、幅広い国・分野での経験をもとに、独自のアドバイスを行っています。こうしたアドバイザリー・サービスは、EIBの金融商品に付随して提供されることもあります。ファイナンスとは独立して提供されることもあります。

気候変動、コロナ禍、その他の危機に対応するためには、当行が国内・国外のパートナー銀行に投資した何十億ユーロもの資金を、新たなパートナーシップの構築や他のグローバルな金融機関との協働により、何兆ユーロもの規模に変える必要があります。最も重要なことは、EIBの関与が民間部門のかかわりを促し、それが新たなレベルの投資に広がっていくことです。

開発途上国だけでも、国連の持続可能な開発目標と気候変動に対処するパリ協定の野心的目標を達成するためには、年間2兆ユーロを超える追加投資が必要です。

EUの気候変動対応を掲げる銀行として、EIBはEUの青写真である欧州グリーン・ディールを支援しています。これは、EUの気候変動、エネルギー、運輸、税制に関する政策を通じて、2030年までに温室効果ガスの排出量を少なくとも55%確実に削減する取り組みです。しかし、EUの排出量は世界の10%しか占めないことから、EIB GlobalはEUの脱炭素化の取り組みをEU域外に拡大し、グローバル・グリーン・ディールを支援していきます。

デジタル、気候変動、運輸、保健、エネルギー、教育セクターにおけるグローバル・地域連携を改善するプロジェクトを支援する3,000億ユーロのグローバルゲートウェイプログラムにおいて、EIB Globalは欧州委員会と重要な協力関係にあります。開発融資と金融パートナーシップは成長を加速し、農村地域をより豊かに、都市部をより革新的に、そして経済を強くします。

EIB Globalの活動は、将来に投資する女性主導のビジネスに関与することで、ジェンダー平等を進め、職場における女性のエンパワメントを図ろうとする国を支援しています。また、清潔な水、電気、ワクチン、優れた医療、適切な廃棄物処理システムを利用できない何百万人もの人を支援しています。





コミットメント

EIBはすべての活動について、EU市民に対する透明性の責任と説明責任を負います。当行の環境・社会的基準は、運営を共にする官民部門組織にとって当行が最高のパートナーたる所以です。当行のスタッフは高い資質を持ち、献身的で、多様性に富みます。具体的には、世界各国の地元の専門家、機関、政府と日々業務を行うエコノミスト、エンジニア、金融アナリスト、気候変動専門家などです。



EIBグループは、欧州投資銀行(EIB)と欧州投資基金(EIF)で構成されています。

EIBは欧州連合の銀行です。国際機関として世界最大の借り手であり貸し手です。ルクセンブルクに本部を置き、欧州やその他地域のローカル・オフィス、リージョナル・オフィスからなる大規模なネットワークを有しています。

EIFは、欧州やそれ以外の多くの国で小企業の金融へのアクセス改善を支援しています。EIFは、イノベーションと雇用を促進するためベンチャー・キャピタルやグロース・キャピタル、保証、マイクロファイナンス手法を構想し発展させています。

EIB GlobalはEIBの国際開発部門です。2022年に設立されたEIB Globalは、開発、気候変動対策、革新的な投資、持続可能性、そして世界中の人々を支援する新たな方法に資金を提供するという、EIBの長年にわたる取り組みを継続しています。